	備考	開催年月日	開催地	講演会場(見学場所)	講演タイトル	講演者所属	講演者名	
	設立総会				我が国の宇宙開発の現状と動向	宇宙開発事業団 計画管理部長	石沢 禎弘	
第1回	(発足記念講演	1990/9/14	神戸	六甲荘	光コンピューター	大阪大学 工学部 教授	一岡 芳樹	
	会)				生命科学から見た情報社会	早稲田大学 人間科学部 教授	中村 桂子	
第2回		1990/10/26	大阪	大阪郵政会館	移動通信の動向	郵政省 電気通信局 移動通信課長	甕 昭男	
#12년		1990/10/20	/\P/X	八阪野政云品	コンピュータ民俗学	国立民俗学博物館 教授	杉田 繁治	
第3回		1990/11/22	京都	京都大学	ソフトウェア工学について	京都大学 工学部 助教授	鯵坂 恒夫	
おり凹		1990/11/22	기기대	が 部 八 子	研究情報ネットワーク	慶應義塾大学 環境情報学部 助教授	村井 純	
第4回		1990/12/20	神戸	兵庫県民会館	無線通信とMMIC	株式会社ATR 光電波通信研究所 第二研究室長	赤池 正巳	
æ다드		1990/12/20	17)	大 /华东以云站	超短光パルスとその応用	大阪大学 基礎工学部 助教授	小林 哲郎	
第5回	新春講演会	1991/1/29			無線通信と光通信の融合	情報通信技術研究交流会 会長 / 大阪大学 工学部 教授	森永 規彦	
第6回		1991/2/27	京都	株式会社島津製作所 京都研修セ	最近のアンテナ研究のトピックス	郵政省 通信総合研究所 通信技術部長	手代木 扶	
赤0円		1991/2/2/	기기대	ンター	音色について	大阪芸術大学 教授	北村 音一	
第7回	第7回 1	1001/3/10	001/3/10 始百	1991/3/19 神戸 ネ	戸 神戸大学 超済	超高密度光メモリーについて	三菱電機株式会社 中央研究所 エレクトロニクス研究部	吉村 求
257년		1991/3/19 神戸	1991/3/19 神戸		91/3/19 神戸 神		ワープロの歴史	東芝総合研究所 情報システム研究所

1

	備考	開催年月日	開催地	講演会場(見学場所)	講演タイトル	講演者所属	講演	寅者名	
第8回	H3年度総会講演会	1991/4/26	大阪	メルパルク大阪	移動体通信の現状と展望	東京工業大学 工学部 教授	後藤	尚久	
第9回		1991/5/20	京都	京都リサーチパーク	音声・画像のヒューマンインターフェース	松下電器株式会社 中央研究所	山田	義則	
क्राध		1991/3/20	A) III		マルチメディアデータベースについて	京都大学 工学部 助教授	美濃	導彦	
第10回	テレコム旬間記念	1991/6/13	大阪	法円坂会館	光ソリトン伝送について	沖電気工業株式会社 研究開発本部 半導体技術研究所	小川	洋	
#10E		1331/0/13	/\P/X	/A1 1-7X A1G	通信処理の新しい流れ	大阪大学 工学部 教授	寺田	浩詔	
						住友電気工業株式会社 自動車制御技術研究所 移動体情報シ	小林	祥延	
第11回		1991/7/25	神戸	兵庫県民会館	白動手用グログークヨンンベグムの開発状態	ステム研究部 部長	יואף ני	1+14	
					言語の誤り訂正について	神戸大学 工学部電子工学科 教授	田中	栄一	
第12回	関西支所竣工記念	1991/9/27	神戸	郵政省 通信総合研究所 関西先	仮想現実について	株式会社富士通研究所 ヒューマンインターフェース研究部	森田	修三	
#12E	风凸文///	1331/3/2/	1177	端研究センター	見学:郵政省 通信総合研究所 関西支所	郵政省 通信総合研究所 関西支所 支所長及び各研究室長			
第13回		1991/10/28	神戸	六甲荘	マイクロ化光デバイス	オムロン株式会社 技術本部中央研究所	山下	牧	
#13E		1331/10/20	1177	/\1	高温超電導研究開発の動向	大阪大学 基礎工学部 教授	小林	猛	
第14回		1991/12/24	大阪	法円坂会館	ヒューマンインターフェース	日本電気株式会社 関西C&C研究所 研究課長	宮井	均	
בודנת		1331/12/24	/\P/X	M 1700 M	北米における無線情報ネットワークの研究状況について	京都大学 工学部 助教授	吉田	進	
第15回	新春講演会	1992/1/24	大阪	ホテル大阪ガーデンパレス	言語の研究によって世界をつなぐ	京都大学 工学部 教授 国立民俗学博物館併任	長尾	真	
					マイクロイオンビーム分析装置の開発と応用分析技術	株式会社神戸製鋼所 電子技術研究所 計測技術研究室 室長	川田	豊	
第16回		1992/2/28	神戸	兵庫県立のじぎく会館	量子井戸から量子細腺、量子箱へ-新しい半導体レーザ	 大阪大学 産業科学研究所 教授	中島	尚男	
					を目指して-	八阪八子 注采付于明元 川 秋文 	下面	IPJZ	
					ニューロ・ファジィ技術とその応用	三洋電機株式会社 情報通信システム研究所 コンピュータ研	片山	立	
第17回		1992/3/16	大阪	大阪厚生年金会館	セキュリティと協調問題解決-新しいコミュニケーショ	 N T T コミュニケーション科学研究所 所長	西川	清史	
			,			ンを目指して-		西川	川又

	備考	開催年月日	開催地	講演会場(見学場所)	講演タイトル	講演者所属	講演	寅者名
第18回	H4年度総会講演会	1992/4/23	大阪	メルパルク大阪	生涯学習と電気通信	文部省 放送教育開発センター 所長	加藤	秀俊
第19回		1992/5/21	京都	京大会館	視覚パターン認識と神経回路	大阪大学 基礎工学部 教授	福島	邦彦
2012년		1992/3/21	기시티	八云品	優しく働く生体分子機械	帝京大学 理工学部 教授	谷宝	紘一
第20回	テレコム旬間記念	1992/6/12	大阪	大阪ガーデンパレス	衛星通信の最新動向	郵政省 通信総合研究所 宇宙通信部 衛星通信研究室 室長	大林	慎吾
#20년	プレコム可問記念	1992/0/12	J PIX		電波利用の現状と課題-利用料制度の創設・将来動向-	郵政省 電気通信局 電波部計画課長	甕	昭男
				郵政省 通信総合研究所 関西先	双子の光子の不思議な振舞	京都大学 工学部 助教授	北野	正雄
第21回		1992/7/14	神戸	端研究センター	L D励起固体レーザの現状	大阪大学 工学部 助教授	佐々る	木 孝
					サブミリ波超伝導発振器の開発	九州大学 工学部 助教授	吉田	啓二
					ニューロ・ファジィによる学習と制御	大阪府立大学 工学部 助教授	市橋	秀友
第22回		1992/9/30	大阪	大阪科学技術センター	A I・ファジィ融合型問題解決システム – 秩序形成によ	京都大学 工学部 助教授	片井	修
					る情報処理 –	不能八子 工子的 助教及 	лπ	115
第23回	±22⊡ 10		7 神戸 神	· 神戸市教育会館	事例ベースエキスパートシステムとその応用	株式会社日立製作所 システム開発研究所 主任研究員	辻 氵	洋
か23回		1992/10/27	747		自然言語理解と文脈処理	株式会社東芝 関西研究所 主任研究員	浮田	輝彦
					 光学顕微鏡による細胞情報の三次元解析	郵政省 通信総合研究所 関西先端研究センター 生物情報研	平岡	泰
第24回		1992/11/24	京都	京都リサーチパーク		究室 室長	一画	ઝલ
					最近のレーザ分光	京都大学 理学部 教授	藪崎	努
第25回		1992/12/14	大阪	メルパルク大阪	光と原子系とのコヒーレント相互作用と超高速デバイス	大阪府立大学 工学部 教授	張言	吉夫
#22년		1992/12/14	J PIX		スクイズ光の原理とその応用	名古屋大学 工学部 教授	森」	正和
第26回	新春講演	1993/1/29	大阪	KKR HOTEL OSAKA	高度情報社会と日本人	国際日本文化研究センター 教授	濱口	惠俊
第27回		1993/2/23	神戸	神戸市教育会館	ヒューマンマシンインタフェース研究の今後	株式会社ATR 人間情報通信研究所 社長	東倉	洋一
#2/미		1993/2/23	177	177、173人月云岛	情報社会の文化人類学	甲南大学 文学部 助教授	奥野	卓司
第28回		1993/3/22	93/3/22 大阪 大	新	新しい通信デバイスをめざして	株式会社ATR 光電波通信研究所 通信デバイス研究室室長	渡辺	敏英
おとり凹		1793/3/22	/\P/IX	ハッスココテリスリリ ピン ノ	超電導・極低温技術	三菱電機株式会社 中央研究所 電機基礎技術研究部 部長	山田	忠利

	備考	開催年月日	開催地	講演会場(見学場所)	講演タイトル	講演者所属	講演者名
第29回	H5年度総会講演会	1993/4/22	大阪	新大阪シティプラザ	日本の科学技術研究の問題点と方向	大阪大学 工学部通信工学科 教授	長谷川 晃
第30回		1993/5/14	神戸	神戸ハーバーランド情報センター	神戸ハーバーランド地区の情報ネットワークサービスの	株式会社神戸ハーバーランド情報センター 総務部長	大田 健治
新30回		1993/3/14	ተተ /		概要	株式会社神戸ハーバーランド情報センター 管理部長	児山 敏英
第31回	テレコム旬間記念	1993/6/25	大阪	大阪ガーデンパレス	電気通信サービスの現状と今後の展開	NTT 関西支社 通信システム本部 調査研究室 課長	川崎 雅久
第32回		1993/7/7	大阪	大阪ガーデンパレス	 低軌道周回衛星通信システムの概要	第二電電株式会社 移動体通信事業本部 技術部長 / 日本	小野寺 正
- 第 32四		1993/7/7	∕ \pix	人物の一チンパレス	10411月10日間生世間システムの似安	イリジウム株式会社 取締役	小利.44 IE
第33回		1993/9/28	神戸	神戸国際会議場	Virtual Performer(バーチャル・パフォーマー)	財団法人イメージ情報科学研究所	片寄 晴弘
おりり回		1993/9/20	ተተ /		大規模知識ベース	奈良先端科学技術大学院大学 教授	西田 豊明
第34回		1993/10/26	京都	京都東急ホテル	光とマイクロ波のかかわりあい	摂南大学 工学部 教授	末田 正
おりも四		1993/10/20	자마	水即来思バブル	光周波数多重技術とその応用	NTT伝送システム研究所	鳥羽 弘
第35回		1993/11/26	大阪	大阪科学技術センター	パーソナル通信をめぐる国内外動向	NTT DoCoMo 研究開発部 第二開発部門 部門長	佐々木 秋
おりり回		1993/11/20	/\P/X		パーソナル通信の技術開発	大阪大学 工学部通信工学科 助教授	三瓶 政一
第36回		1993/12/20	神戸	郵政省 通信総合研究所 関西先	真空蒸着法による有機分子の配列制御と膜の高機能化	神戸大学 工学部応用化学科 助教授	上田 裕清
第30凹		1993/12/20	ተ ቸ/፫	端研究センター	有機分子膜(LB膜)の電子機能と研究現状	東京工業大学 工学部電子物理工学科 助教授	岩本 光正
					日本経済の現状 - 円高への対応を中心にして -	東京大学 先端科学技術研究センター 教授	廣松 毅
第37回	新春講演会	1994/1/24	神戸	ホテルグランドビスタ	日本企業における研究開発の動向	東洋学園大学 人文学部 助教授 / 社団法人科学技術と経	丸毛 一彰
					口本正未にのいる切え開光の割回	済の会 参与	凡七 一彰
					睡眠中の視覚活動と眼球運動 - 目は夢の像を追う -	郵政省 通信総合研究所 通信科学部 主任研究官	宮内 哲
第38回		1994/2/24	大阪	大阪東急ホテル	Neurophysiological studies on primates visual	理化学研究所 国際フロンティア研究システム	Dr.Kang
					system	理化学研究所 国際フロンティア研究システム	Cheng
					新世代通信網パイロットモデル事業について	郵政省 通信政策局 技術開発推進課 課長補佐	大矢 浩
第39回		1994/3/17	3/17 神戸 7	7 神戸 神戸国際会議場	新世代通信網の利用研究・実験について - BBCC計		藤尾 芳男
					画について-		脉压 力力

0	備考	開催年月日	開催地	講演会場(見学場所)	講演タイトル	講演者所属	講	演者名	
第40回	H6年度総会講演会	1994/4/25	神戸	神戸商工会議所	日米の研究環境 -20年ぶりのアメリカ-	東海大学 教授(前通信総合研究所長)	畚野	信義	
第41回		1994/5/27	京都	京都東急ホテル	病院情報システムとPACS(医用画像管理システム)	京都大学 医学部付属病院医療情報部 助教授	湊	小太郎	
25-11년		1997/3/2/	기시티	水即未忘パブル	ラジオアイソトープでみる脳のはたらき	京都大学 医学部脳病態生理学講座 助教授	米倉	義春	
					将来の宇宙通信インフラストラクチャの研究開発につい	宇宙開発事業団 筑波宇宙センター システム技術部総合シス	前田	惟裕	
第42回		1994/6/24	大阪	 大阪東急ホテル	τ	テム開発室 主任開発部員	別四	推作	
#145년		1994/0/24	N/IX	八阪朱忠ハブル	将来の衛星通信技術の研究開発-COMETS衛星によ	郵政省 通信総合研究所 宇宙通信部 衛星通信研究室長	± +	繁壽	
					る実験研究の計画 –	野以有 迪信総合切入別 于田迪信部 倒生迪信切入至安 	一一个	杂詩	
					乳児の音声知覚について (生後1年以内の日本人によ	ボストン 大学教育学部 助手	±± EE	輝昭	
第43回		1004/7/22	神戸	兵庫県立のじぎく会館	る英語の r と l 、およびwと y の弁別)		XII HO	冲平山	
543四		1994/7/22	<u>ተሞ/</u>	大庫県立のしさく云路	似顔絵コンピュータPICASSOについて -コン	中京大学 情報科学部 教授	輿水	大和	
					ピュータは似顔絵が描けるか –	中永八子	央小	八和	
第44回		1994/9/8	大阪	財団法人大阪科学技術センター	次世代の光ネットワークを支えるデバイス技術	松下電器材料デバイス研究所	朝倉	宏之	
5544四		1994/9/0	NIX.	財団法人人阪科子技術ピンター	光集積回路研究の動向	大阪大学 工学部電子工学科 教授	西原	浩	
第45回		1994/10/12	京都	国際電気通信基礎技術研究所	人工生命について -進化システムとしての人工脳を目	株式会社ATR 人間情報研究所 第6研究所 室長	下原	勝憲	
545四		1994/10/12	水即	国际电对地信基础技术研究的	指して-	株式去社ATR 人間消費物入別 第0物九別 至安 	下原	勝思	
					大型放射光施設計画とその技術展望	姫路工業大学 理学部物質科学科 教授	千川	純一	
第46回		1994/11/25	神戸	神戸国際会議場	フォトンファクトリーからSPring-8ヘ ータンパ		安岡	則武	
					ク質構造研究の新しい展開 -		女叫	知此	
第47回		1994/12/5	神戸	神戸国際会議場	第6回電気通信フロンティア研究国際フォーラム参加				
- 5-47凹		~12/6	ተዛሥ		5 0 凹电 4 世間 フロンティア 切れ国際フォーフム参加				
笠40回	第48回 :	, -	, -	995/3/10 大阪 関西国際空港会社ビル 関西(関西におけるPHSの実用化実験結果と今後の事業化計	業化計 ###会社 7.7 三川 即五公西 ## # ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##	ė	.T 19#	
第4 8凹			1995/3/10 大阪		5/3/10 大阪 関	/3/10 大阪	10 大阪 1	ス 関西国際空港会社ビル 画に	画について

	備考	開催年月日	開催地	講演会場(見学場所)	講演タイトル	講演者所属	講	演者名			
第49回	H7年度総会講演会	1995/4/25	大阪	大阪東急ホテル	マルチメディアと知的社会	郵政省 通信政策局 マルチメディア振興室長	吉崎	正弘			
第50回		1995/5/23	大阪	メルパルク大阪	モンゴルの伝統的歌唱法'ホーミー'の知覚における聴覚情景分析	大阪芸術大学 音楽科 助手	山田	真司			
第50回		1995/5/23	大阪	メルパルク大阪	自律エージェントについて	郵政省 通信総合研究所 関西先端研究センター 知識処理研究室長	伊藤	昭			
第51回		1995/6/12	神戸	神戸国際会議場	宇宙測地技術を用いた首都圏の地殻変動観測	郵政省 通信総合研究所 標準計測部 時空技術研究室長	吉野	泰造			
#21E		1993/0/12	177	17) 国际公践物	災害地における通信	郵政省 通信総合研究所 通信科学部 通信方式研究室長	杉本	裕二			
					微粒子レーザマニピュレーションとその応用	大阪大学 工学部 講師	笹木	敬司			
第52回		1995/7/19	大阪	KDDハローイン	LiNbO 3 導波路型光外部変調器(L N変調器)	富士通パーソナルシステム研究所 メディアデバイス研究部	清野	實			
					LINDO3等 灰路空儿外的支刺格(LIN支刺格) 	主任研究員	/月五]′	貝			
					メディアと家庭の変容	甲南大学 文学部社会学科 教授	奥野	卓司			
第53回	第53回 1	1995/9/22	大阪	大阪大林ビル	マルチメディアによる遠隔協調設計支援システム	株式会社大林組 技術研究所 けいはんなセンター企画部 企	浜嶋	鉱一			
					マルテステイアによる	画課長	郎				
第54回		1995/10/31	神戸	神戸市産業振興センター	新しい情報・通信の展開	日本大学 情報工学科 教授	野口	正一			
					フェムト秒光パルス励起による 高温超伝導からのテラ	大阪大学 超伝導エレクトロニクス研究センター 助教授	盐水二	正憲			
第55回		1995/12/6	神戸	郵政省 通信総合研究所 関西先	ヘルツ電磁波発振について	人阪人子 - 桓伝得エレクトロニク人研えピンター 助教技 	秋1丁	止悪			
朱55四		1995/12/6	ተ ተሥ	端研究センター	横型トンネル接合トランジスターエサキダイオードのト	株式会社ATR 光電波通信研究所 通信デバイス研究室長	油加	敏英			
					ランジスタ化-	休式去社A R 九电/灰世信切九が 世信アバイ人切九至長 	心又以	拟 矢			
第56回		1996/1/29	大阪	メルパルク大阪	高度情報通信社会を目指しての通信システムの進展	大阪大学 工学部通信工学科 教授	森永	規彦			
第57回		1996/2/22	大阪	生命誌研究館	DNAから見た生物の多様性	生命誌研究館 研究員	加藤	和人			
为37四	見学会	1990/2/22	NP/X		見学:生命誌研究館						
第58回		1996/3/21	油豆		超3角形/超4面体を用いた3次元図形処理	郵政省 通信総合研究所 関西先端研究センター 知覚機構研究室 主任研究官	荒川	佳樹			
おりの凹		1990/3/21	1996/3/21 神戸	認知	認知科学からみたマルチメディア:プロセスの記録、共	中京上学 桂邦科学如 教授		なほ			
									有、作り替えによる認知活動支援	中京大学 情報科学部 教授	

0	備考	開催年月日	開催地	講演会場(見学場所)	講演タイトル	講演者所属	講演者名
第59回	H8年度総会講演会	1996/4/25	大阪	大阪東急ホテル	移動体通信の将来動向	京都大学 工学研究科 教授	吉田 進
					ひとつの生態系としてのインターネット - アナロジー	横浜国立大学 助教授	佐倉統
第60回		1996/5/24	大阪	大阪東急ホテル	からの分析と予測 –		任名 机
					デジタル時代の著作権	静岡大学 情報学部 教授	合庭 惇
第61回		1996/6/21	大阪	メルパルク大阪	モーバイルコンピューティングの技術動向	大阪大学 工学部 講師	塚本 昌彦
光01回		1990/0/21	/\P/X		携帯情報端末用ワイヤレスDAN(Desk Area	株式会社東芝 関西研究所	中村 誠
				通信・放送機構 神戸リサーチセ	K I M E C (神戸国際マルチメディア文化都市) プロ	神戸市・マルチメディア推進室・主幹	井戸 充茂
第62回		1996/7/23	神戸		ジェクトの紹介		#P 761%
	見学会			ンター	施設見学会:KIMEC(神戸国際マルチメディア文化		
第63回		1996/9/19	大阪	メルパルク大阪	無線送電と宇宙太陽発電衛星	神戸大学 工学部情報知能工学科 助教授	賀谷 信幸
粉の3回		1990/9/19	/\P/X		急速な技術革新と最近の放送行政	近畿電気通信監理局	金谷 学
第64回		1996/10/25	神戸	神戸市教育会館	リアルタイムキネマティックGPS測位	古野電気株式会社 技術研究所 研究部 第三研究室長	林 忠夫
9904回		1990/10/23	ተተ /		移動体データ通信の現状と展望	関西シティメディア株式会社 代表取締役常務	池田 太一
					震災とネットワーク	神戸外国語大学	芝 勝徳
第65回	 情報処理学会参加	1996/11/15	神戸	 神戸タワーサイドホテル	災害救済における情報リテラシとネットワークリテラシ	神戸大学	大月 一弘
粉の3回	IFTX处理于云参加	~11/16	ተተ /		震災地区産業高度化システム開発実証事業における放送	朝日放送	香取 啓志
					メディアによる震災時の情報システム・プログラムの開		自以 省心
第66回		1996/12/12		関西電力株式会社 通信ネット	電力用通信ネットワークの概要と最近の話題	関西電力株式会社 情報通信室 通信システムグループ 副部	平尾 直
券の回		1990/12/12		ワーク運用センター	电力用通信不少トラークの似安と取近の品皮	長	十年 臣
第67回		1997/1/29	大阪	メルパルク大阪	マルチメディア情報処理の諸相	京都大学 大学院工学研究科 教授	長尾 真
					ATR環境適応通信研究所の概要 -通信環境に自立的	株式会社ATR 環境適応通信研究所 代表取締役社長	小宮山 牧
第68回		1997/2/27	7/2/27 大阪	大阪東急ホテル	に適応する通信システムを目指して –	休以云红水(八) 朱宏煌 心度信妍九州 (1734) 特技	兒
					メガサイエンス時代を迎えて	松下電器株式会社 取締役・研究本部長	新田 恒治

	備考	開催年月日	開催地	講演会場(見学場所)	講演タイトル	講演者所属	講演者名
第69回	H9年度総会講演会	1997/4/25	大阪	大阪ガーデンパレス	21世紀マルチメディア社会と技術のゆくえ	東京大学 工学部電子情報工学科 教授	原島 博
第70回		1997/5/19	神戸	神戸商工会議所	大画面ディスプレイの性能とその応用	東京情報大学 情報文化学科 教授	横澤 美紀
第70 回		1997/3/19	የተ /	作。 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	大画面カラーPDPの現状と今後の展開	株式会社富士通研究所 主管研究員	篠田 傳
第71回	情報通信月間協賛	1997/6/12	大阪	大阪厚生年金会館	CCCコンソーシアムにおけるEC実証実験	財団法人関西情報センター 調査事業部	井澤 隆博
为/1四	行事	1997/0/12	N/NX	八阪学士中亚云岛	ヴァーチャル・アイドルとマルチメディア業界の人材育	デジタルハリウッド株式会社 代表取締役	杉山 知之
第72回		1997/7/18	神戸	神戸国際会議場	人工網膜チップによる画像処理の新展開	三菱電機株式会社 先端技術総合研究所ニューロ応用技術部	久間 和生
为/2四		1997/7/10	የተ /	作	光コンピューティングの現状と新展開	大阪大学工学部応用物理学科 教授	一岡 芳樹
第73回		1997/9/26	大阪	大阪シティプラザ	マルチメディア通信に向けた移動体通信の発展	NTT DoCoMo株式会社 移動機技術部 主幹技師	永田 清人
歩/3回		1997/9/20	N/NX		インテリジェントマルチメディア通信システム	大阪大学 大学院工学研究科 助教授	三瓶 政一
					青色半導体レーザの開発動向	松下電器産業株式会社 中央研究所 主席研究員	伴 雄三郎
第74回		1997/10/24	神戸	兵庫県私学会館	自動車用ミリ波レーダ	富士通テン株式会社 ITS総括部 ITS開発部第二開発課	藤村 契二
					日野年用ミリ液レータ	課長	膝的 尖二
	第75回 19		1/20 京都	郡 ATR	人物および顔の検知とその応用	沖電気工業株式会社 研究開発本部 関西総合研究所 第一研	宮崎 敏彦
第75回		1997/11/20			N MOS CO BROOTENIC COOLING	究グループ グループリーダー	古响 敬彦
					ヒューマンコミュニケーションメカニズムの研究につい	株式会社ATR 人間情報通信研究所 代表取締役社長	一ノ瀬 裕
					東託娘を使った京連仁学技術(× D.C.L.)の動ウ	住友電気工業株式会社 システムエレクトロニクス研究開発セ	高橋 秀公
第76回		1997/12/19	+165	 ニューオオサカホテル	電話線を使った高速伝送技術 (xDSL)の動向	ンター 所長	同情 芳公
第76四		1997/12/19	∠ N/X	/ 	ワイヤレスATMの研究開発・標準化の最新動向	NTTワイヤレスシステム研究所 衛星通信研究部 ATMア	梅比良 正
					プイヤレスAIMの研充開発・標準化の取割期回 	クセス研究グループリーダ-	弘
					討論型ネットワークニュースを対象とする知的ニュース	郵政省 通信総合研究所 関西先端研究センター 知的機能研	井佐原 均
第77回		1998/1/28	大阪	大阪国際交流センター	リーダの研究開発	究室 室長	开佐原 均
					電子図書館システムの研究開発動向	日本電気株式会社 ヒューマンメディア研究所 研究課長	市山 俊治
					移動通信研究開発の新たな戦略 – 産学官の連携強化を目	が少、落层松合研究所、供荷架無須落层研究わりた。 ・	大森(慎吾)
第78回		1009/2/17	→ RE		指して-	郵政省 通信総合研究所 横須賀無線通信研究センター長	人林 倶台
第/ 6 凹		1998/2/17	3/2/17 大阪 メ	/	光ファイバー通信による遠隔医療/ネットワーク医療の実		芦原 司
					用化に向けて	京都府立医科大学 病理学 教授	

0	備考	開催年月日	開催地	講演会場(見学場所)	講演タイトル	講演者所属	講	演者名
第79回	H10年度総会講演	1998/4/17	大阪	チサンホテル新大阪	次世代情報通信基盤としてのインターネットの役割と課	慶應義塾大学 環境情報学部 教授	村井	純
第80回		1998/5/22	神戸	神戸市産業振興センター	ダイヤモンド薄膜の合成と電子応用	株式会社神戸製鋼所 電子情報研究所 専門部長	小橋	宏司
新00円		1990/3/22	1177	177 印度来派祭 こググ	ITSの開発動向	富士通株式会社 ITS事業推進本部 システム部 部長	戸塚	隆
第81回	情報通信月間協賛	1998/6/12	大阪	メルパルク大阪	移動体衛星通信システムの動向	株式会社 Κ D D 研究所 ネットワーク設計 グループリーダ	水池	健
350IE	行事	1330/0/12)\P/X	JANUA OD JANA	世界共通の移動通信IMT-2000は実現できるか	株式会社 Κ D D 研究所 移動通信 グループリーダ	渡辺	文夫
第82回		1998/7/17	大阪	メルパルク大阪	放送のデジタル化と社会的なインパクト	三洋電機株式会社 ハイパーメディア研究所 担当部長	阿部	祐三
350ZEI		1330/7/17)\P/X	JANUA OD JANA	EC(電子商取引)の現状について	日本電信電話株式会社 システムサービス部 主幹技師	浜野	輝夫
第83回		1998/9/17	神戸	神戸国際会議場	波長多重伝送技術とその応用例	古河電気工業株式会社 情報システム事業本部 技師長	米田	悦吾
赤の5円		1330/3/17	1177		周波数開放形無線通信ネットワーク: OFINe	大阪大学 大学院工学研究科 通信工学専攻 教授	小牧	省三
第84同	第84回	1998/10/9	998/10/9 大阪	大阪 メルバルク大阪	手話認識・生成システムと今後の展望	郵政省 通信総合研究所 ユニバーサル端末研究室長	猪木	誠二
#UTE		1990/10/9)\P/X		視覚障害者とインターネット	日本アイ・ビー・エム株式会社 東京基礎研究所 主任研究員	浅川	智恵
第85回	見学会	1998/11/13	神奈川	横須賀リサーチパーク (YR	横須賀リサーチパーク見学会			
第86回		1998/12/18	大阪	メルパルク大阪	地上デジタル放送の概要	日本放送協会 営業総局受信技術センター 受信計画担当	須崎	俊彦
第60 回		1990/12/10)\P/X		CATVのディジタル化の現状と展望	財団法人東京ケーブルビジョン 理事長	石黒	公
第87回		1999/1/29	大阪	大阪国際交流センター	音声処理技術応用製品の動向	株式会社富士通研究所 パーソナルシステム研究所 主管研究	木村	晋太
3507E		1333/1/23)\P/X	八阪国际文派 こン ク	音声翻訳通信技術の動向と展望	株式会社ATR 音声翻訳通信研究所 代表取締役社長	山本	誠一
第88回		1999/2/17	神戸	神戸市教育会館	病理診断支援システム	三菱電機株式会社 先端技術総合研究所	高橋	正信
350E		1333/2/17	147		ヒトの脳機能の非侵襲的測定	郵政省 通信総合研究所 関西先端研究センター 主任研究官	宮内	哲
第89回		1999/3/19	大阪	メルパルク大阪	情報通信用GaAsヘテロ接合デバイスの現状と将来課	日本電気株式会社 関西エレクトロニクス研究所 研究部長	葛原	正明
ありり凹		1999/3/19		INTO VO DININ	フェムト秒超高速光技術の現状と展望	立命館大学 理工学部光工学科 教授	森本	朗裕

回	備考	開催年月日	開催地	講演会場(見学場所)	講演タイトル	講演者所属	講演	寅者名
第90回	H11年度総会講演 会	1999/4/16	大阪	メルパルク大阪	2 1 世紀に向けた情報通信研究開発施策の展開	郵政省 近畿電気通信監理局長(郵政省大臣官房技術総括審議官)		
第91回	情報通信月間協賛 行事	1999/5/28	大阪	KKR HOTEL OSAKA	ミリ波帯を用いた新たな加入者系無線アクセスシステム の現状と将来課題 電磁波の生体影響と健康リスク	KDD WinStar株式会社 社長東京都立大学 大学院工学研究科 教授		直人昌生
第92回	見学会	1999/6/4	神戸		見学会:郵政省 通信総合研究所 関西支所創立10周 年記念オープンハウス			
第93回		1999/7/16	大阪	メルパルク大阪	インタラクティブシステムにおける音声を中心としたモダリティの利用について	株式会社東芝 研究開発センター 研究主務	河野	
第94回		1999/9/17	大阪	メルパルク大阪	コンテナヤードの位置表示へのGPS応用 ソフトウェア無線機とその動向	古野電気株式会社 研究部第3研究室 主幹研究員 株式会社東芝 研究開発センター モバイル通信ラボラトリー ラボラトリー・リーダー		康夫
					わが国の次世代インターネット構築における関西の重要 成層圏ブラットフォームを用いた無線通信システムの研	郵政省 通信総合研究所 第1研究チームリーダー郵政省 通信総合研究所 横須賀無線通信研究センター第二研	中川 長谷	晋一 良裕
第95回		1999/10/22	大阪	メルパルク大阪	究開発 衛星インターネットサービスの現状と将来	究チーム チームリーダー NTTサテライトコミュニケーションズ株式会社 社長	鮫島	
第96回		1999/11/19	大阪	KKR HOTEL OSAKA	A D S L の最新動向	住友電気工業株式会社 システムエレクトロニクス研究開発センター アクセスシステム開発グループ 主任研究員	松本	一也
					カスタマネットワークの動向	N T T アクセスサービスシステム研究所 カスタマシステムプロジェクト 担当部長		義昭
第97回		1999/12/17	神戸	パレス神戸	通信総合研究所の周波数標準研究開発と周波数・時刻の ITSの動向と松下の取り組み	郵政省 通信総合研究所 標準計測部 時空計測研究室長 松下通信工業株式会社 ITS事業推進本部 技術開発セン ター 所長	字江 浮穴	
第98回		2000/1/21	大阪	KKR HOTEL OSAKA	フォトニックネットワークの技術動向:光通信の新世紀フォトニックネットワーク用光半導体素子の現状	大阪大学 大学院工学研究科 教授 NEC株式会社 関西エレクトロニクス研究所 所長代理		研一 郁夫
第99回		2000/2/25	大阪	メルパルク大阪	赤ちゃんロボットからみたコミュニケーション 世界初の降雨観測衛星TRMMにより得られた成果		小嶋	秀樹

	備考	開催年月日	開催地	講演会場(見学場所)	講演タイトル	講演者所属	講	演者名	
第100回	H12年度総会講演	2000/4/28	大阪	KKR HOTEL OSAKA	暗号と情報化社会	中央大学 理工学部 教授	辻井	重男	
第101回	見学会	2000/5/19	兵庫	SPring-8	見学会: SPring-8				
					新世紀の情報通信研究開発基本計画	技術総括審議官	田中	征治	
	情報通信月間協賛				21世紀文明をささえる新しい科学技術の潮流について	科学技術会議議員	熊谷	信昭	
第102回	行事	2000/6/13	大阪	ホテルニューオータ二大阪	ヒトの脳を測るーfMRI/MEGによる非侵襲脳機能計	郵政省 通信総合研究所 関西支所	宮内	哲	
	1」尹				0歳児の言語習得	京都大学 霊長類研究所 助教授	正高		
					人間と情報の新しい係わりを求めて	NTTCommunication 科学基礎研究所長	東倉	洋一	
第103回		2000/7/24	大阪	メルパルク大阪	インターネット時代における、放送通信融合の展望	株式会社インターネット総合研究所 ネットワーク事業部 主 任研究員	有本	浩	
					ベンチャー現実的起業の新しい潮流	監査法人アイー・ピー・オー 代表社員 公認会計士	細川	信義	
第104回		2000/9/29	大阪	KKR HOTEL OSAKA	宇宙測地技術で見えた首都圏の地殻変動	郵政省 通信総合研究所 第六研究チーム チームリーダー	吉野	泰造	
3510TE		2000/ 3/ 23	/\P/X	IKKK HOTEL OSAKA	電磁気地震学の誕生	大阪大学 大学院 理学研究科		元伺	
第105回					地上デジタルテレビジョン放送の動向と技術的課題	関西テレビ放送株式会社 放送業務局 局次長 (近畿地区地	* н	雄二	
		2000/10/27	大阪	KKR HOTEL OSAKA	でエグラグルグレビンコンが区の動向に及前の訴訟	上デジタル放送実験協議会 推薦)			
					BSデジタル放送方式	NHK放送技術研究所 衛星デジタルシステム 部長	松村	肇	
					 Bluetoothの現状と今後の動向	株式会社東芝デジタルメディアネットワーク社 技術・品質統	洒井	五雄	
第106回		2000/12/1	大阪	KKR HOTEL OSAKA		括部	/11/1	- ТИДЕ	
,,,,,,,			7 1121		BBCCの高速 IP統合ネットワーク利用研究・実験へ	 B B C C (新世代通信網実験協議会) 専務理事	小野	隆夫	
					の取組み		, -,	1271	
***					最近の話題から -セキュリティと次世代インターネット	 奈良先端科学技術大学院大学 情報科学研究科 教授	山口	英	
第107回		2001/1/18	大阪	KKR HOTEL OSAKA	技術を中心として-				
					WDM伝送システムを支える部品技術		村上		
第108回		2001/2/23	兵庫	淡路夢舞台国際会議場	第3世代の移動通信方式 IMT-2000	株式会社NTTドコモ関西 設備部長	加藤		
					ホーム・ネットワーク -現状と将来展望-	松下電器産業株式会社 AVC社 事業戦略室 参事	浅部	勉	
77			01/3/16 兵庫 舞		国及7	国及び国土地理院のGISへの取り組み	国土交通省 国土地理院 企画部地理情報システム推進室	奥山	祥司
第109回		2001/3/16		兵庫 舞子ピラ神戸 ニュー・ニュー・ニュー・ニュー・ニュー・ニュー・ニュー・ニュー・ニュー・ニュー・	GIS推	GIS推進室長		36-77	
					電子図書館 -データベースとウェブの融合技術の動向-	京都大学 大学院情報学研究科 社会情報学専攻 教授	上林	弥彦	

	備考	開催年月日	開催地	講演会場	(見学場所)	講演タイトル	講演者所属	講演	寅者名
第110回	H13年度総会講演	2001/4/27	大阪	KKR HOTEL	OSAKA	ゲノム配列決定後のバイオインフォマティクス	京都大学 化学研究所 生体分子情報研究部門皿 助教授	五斗	進
						電子政府構築に向けた取り組み	総務省 情報通信政策局 情報流通振興課 課長	稲田	修一
第111回		2001/6/8	大阪	KKR HOTEL	OSAKA	RAN(地域エリアネットワーク)を用いた集合体への新ア	 ソリントン通信 姫路獨協大学 特別教授	車公!	晃
						クセス方式	フラントン地名 知的場面八子 内が扱い	ZG/··	
第112回	見学会	2001/7/13	京都	見学会		見学会:株式会社国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 通			
7,7112	70174	2001/7/13	73141	70 7 2		信総合研究所 けいはんな情報通信融合研究センター			
						量子計算、量子情報理論とブラックホール	東京工業大学 理工学研究科·基礎物理学専攻 教授	細谷	暁夫
第113回		2001/9/14	大坂	KKR HOTEL	OSAKA		西日本電信電話株式会社法人 営業本部ソリューションビジネ	2 (重)	竜二
						ス提供まで~	ス部プロダクトグループ NW技術担当 担当課長		
						対話距離の再現に向けて	株式会社東芝の研究開発センターの研究主管	土井	美和
第114回		2001/10/12	大坂	KKR HOTEL	OSAKA	TAOにおけるITS実現のための情報通信技術の研究開発動	通信・放送機構 横須賀ITSリサーチセンター ワイヤレス	前田	幹夫
						向	マルチモード端末グループ	.,,,	
						ブロードバンドサービスの展開をめざして	日本電信電話株式会社 ネットワークサービスシステム研究所		忠信
第115回		2001/11/16	大阪	KKR HOTEL	OSAKA	 人工ナノ構造の電気伝導	大阪大学大学院工学研究科精密科専攻 教授 / 理工学研究	吉野	正和
					ĺ	NEW TIMES BANKED	所表面界面工学研究室 主任研究員	1 3 2 3	11.14
						 学習するロボットと脳のモデル	株式会社国際電気通信基礎技術研究所 人間情報科学研究所	銅谷	賢治
第116回		2001/12/14	大阪	KKR HOTEL	OSAKA		第三研究室 主任		
7,7110		2001/12/11	7 (1)2			NHK大阪新放送会館について	NHK大阪放送局 技術部 担当部長	高柳	
				NHK大阪新放送	送会館	NHK大阪新放送会館	NHK大阪放送局 技術部 担当部長	高柳	
						インターネットセキュリティの現状とCRLの取組	通信総合研究所 情報通信部門 非常時通信グループ		信介
第117回		2002/1/25	大阪	KKR HOTEL	OSAKA	 コンピュータウイルスに関して	日本電子計算株式会社ビジネスソリューション事業部 大阪営	#///	裕基
							業本部 開発第一グループ		
						放送のデジタル化について	総務省 近畿総合通信局 放送部長		正人
第118回		2002/2/22	大阪	KKR HOTEL	OSAKA	 110度CSデジタル放送について	株式会社スカイパーフェクト・コミュニケーションズ 開発本	河崎	憲一
						110/gco/ J J/VII/KEIC JV: C	部 プラットフォーム技術部 部長	郎	
					·	 ミリ波広帯域ITS通信	独立行政法人通信総合研究所 無線通信部門 横須賀無線通信	藤瀬	雅行
第119回		2002/3/15)2/3/15 淡路 淡	淡路 淡路夢舞台国際会議場	ミリ波広帯域ITS通信 センタ	センター 無線伝送グループリーダー	加州人		
						ソフトウェア無線の現状とパラダイムシフトの可能性	東京農工大学 工学部 教授	鈴木	康夫

	備考	開催年月日	開催地	講演会場(見学場所)	講演タイトル	講演者所属	講演者名	
第120回	H14年度総会講演	2002/4/26	大阪	いばらき京都ホテル	21世紀日本の情報戦略	東京大学大学院 情報学環 教授	坂村 健	
第121回		2002/6/14	大阪	KKR HOTEL OSAKA	無線技術を用いた地域密着型情報の配信ネットワーク	創価大学大学院 工学研究科 情報システム学専攻	小出 俊夫	
第1Z1回		2002/6/14	NIX.	KKK HOTEL OSAKA	くらしネット家電の将来展望	松下電器産業株式会社 電化・住設社 技術本部	前原 直芳	
第122回	見学会	2002/7/18	京都	京都リサーチパーク株式会社 (KRP) / 株式会社関西新技術 研究所(KRI)	見学会:京都リサーチパーク株式会社(KRP) / 株式会社関西新技術研究所(KRI)			
					統計的学習に基づく遺伝子発現解析	奈良先端科学技術大学院大学 情報科学研究科 教授	石井 信	
第123回		2002/9/13	大阪	メルパルク大阪	遺伝子知識スパイラル:ポストゲノムシークエンス時代のバイオインフォマティクス技術	北陸先端科学技術大学院大学 知識科学研究科 教授	小長谷 明 彦	
					ロボカップの大いなる挑戦 ~最終目標に向けた技術課	大阪大学大学院 工学研究科 知能・機能創成工学専攻 創発	浅田 稔	
第124回	124回	2002/10/18	12/10/18 未版	/10 	 大阪ガーデンパレス	題~	ロボット工学講座 教授	浅田 悩
券12 4回		2002/10/16	N _M X	NMX 人MX. 川 人MX. 川 人MX 人MX. 人M	エンターテイメント用小型 2 足口ボットSDR-4X	ソニー株式会社 デジタルクリーチャーズラボラトリー シズ テムアーキテクト 兼 主幹研究員	藤田 雅博	
第125回		2002/11/7	神戸	神大会館	NASAにおける宇宙太陽発電衛星の開発現状	Advanced Projects Office NASA	John Mankins	
約123回		2002/11/7	747	(百年記念館内六甲ホール)	Reunion島における実用を目指したマイクロ波無線送電	Universite de a Reunion Laboratoire de Genie	Alain	
					システムの開発	Industriel	Celeste	
					ユビキタス環境を支えるネットワークの課題	独立行政法人通信総合研究所 情報通信部門 研究主管	久保田 文	
第126回		2002/12/20	大阪	KKR HOTEL OSAKA	松下電器AVC社におけるデジタルAVネットワーク戦略	松下電器産業株式会社 AVC社 AVC開発センター デジタル AVネットワーク推進室 参事	西村 明高	
第127回		2003/1/24	大阪	ホテルグランビア大阪	NHK放送技術研究所の中長期ビジョン	日本放送局 放送技術研究所 次長	福井 一夫	
为127日		2003/1/24)\P/X		技術の融合とAC・Net	AC・Net会長 / 大阪大学大学院 工学研究科 教授	森永 規彦	
					兵庫県のIT戦略について	兵庫県 産業労働部 科学・情報局 情報政策課 課長	沼田 尚道	
第128回		2003/3/28	大阪	兵庫県立淡路夢舞台国際会議場	ロボッティック通信端末(RCT)プロジェクト	独立行政法人通信総合研究所 けいはんな情報通信融合研究センター ユニバーサル端末グループ 研究員	矢入 郁子	

0	備考	開催年月日	開催地	講演会場(見学場所)	講演タイトル	講演者所属	講演	演者名						
第129回	H15年度総会講演	2003/4/18	大阪	KKR HOTEL OSAKA	無線通信の新たな展開 ~変革の時代をどう生き抜くか	AC·Net会長 / 京都大学 大学院 情報学研究科 教授	吉田	進						
第130回		2003/5/23	大阪	大阪国際交流センター	人間中心デザインへのエコロジカル・アプローチ	京都大学 大学院 工学研究科 精密工学専攻 教授	椹木	哲夫						
来130回		2003/3/23	/\P/X	八阪国际文派とグラ	モバイル/ユビキタス時代のインタフェース技術	独立行政法人産業技術総合研究所 情報処理研究部門	増井	俊之						
					世界観としてのCG	早稲田大学 文学部 表現・芸術系/メディア論、先端映像メ	草原	真知						
第131回		2003/6/20	大阪	ヴィアーレ大阪		ディア 教授	子							
					コンピューターグラフィックス温故知新	株式会社リンクスデジワークス プロデューサー	福本	隆司						
					 進化論的計算手法とその応用:ロボットから芸術まで	東京大学大学院 新領域創成科学研究科 基盤情報学専攻 工	伊庭	斉志						
第132回		2003/7/25	大阪	 ヴィアーレ大阪		学系研究科 電子情報工学専攻(兼担) 助教授	17 II/C	Aw						
илтогш		2003/1/23	/\p/X		進化システムに基づくコミュニケーション(関係性)	株式会社国際電気通信基礎技術研究所 (ATR) 人間情報科	下盾	勝憲						
					創発機構	学研究所 所長	1 1/31	کی زرزا						
					 バイオとナノテクノロジーの融合を目指して	松下電器産業株式会社 先端技術研究所 主席研究員 / 奈	lli F	一郎						
第133回		2003/9/12	大阪	KKR HOTEL OSAKA		良先端科学技術大学院大学 物質創成科学研究科 客員教授		ДР						
<i>ж</i> 133 <u>Е</u>		2003/3/12	/\P/X	IKKK HOTEL OSAKA	ナノメートルサイズの生体分子素子 『タンパク質モー	独立行政法人通信総合研究所 関西先端研究センター 生体物	大岩和弘	¥Π2/.						
					タ』の 運動機構と工学的応用	性グループリーダー		11114						
第134回	見学会	2003/10/31	京都	独立行政法人通信総合研究所 け	見学会:独立行政法人通信総合研究所 けいはんな通信	独立行政法人通信総合研究所 けいはんな通信融合研究セン	фП	治人						
W12-FE	九子五	2003/10/31	7712	いはんな通信融合研究センター	融合研究センター	ター センター長	тт	心人						
					経営情報学の教育と現場	大阪府立大学 名誉教授	浅居	喜代						
第135回		2003/11/21	大阪	チサンホテル新大阪	I Tの新局面	中国 天津大学 客員教授 英国BTG Internationalコンサルタ	厚公	川晃						
						ント /JSPS(日本学術振興会)審査委員	IX LI	11 26						
					ユビキタスネットワーク時代における電子タグの高度利	 総務省 情報通信政策局 技術政策課 技術企画調整官	恒公	淳一						
第136回		2003/12/5	大阪	KKR HOTEL OSAKA	活用への展望と課題			7-						
илтоош		2003/12/3	7 (P/X	TRACE TIOTEE OSTATO	ワイアレスアクセス方式の現状とWoIP実験・電波エー	AC·Net副会長 / 大阪大学大学院 工学研究科 通信工学	小牧	省=						
					ジェント	専攻 教授	3 171							
第137回		2004/1/16	大阪	ヴィアーレ大阪	放送のための音声・音響信号処理	NHK放送技術研究所 立体映像音響	安藤	彰男						
ялтэл Ш		200 1/ 1/ 10	/\PX		ロボット聴覚の課題と現状:聖徳太子ロボットを目指し	京都大学 大学院 情報学研究科 知能情報学専攻 教授	奥乃							
					ひょうご I T新戦略について	兵庫県 企画管理部 企画調整局 課長付(情報政策担当)	菅野	裕之						
第138回		2004/3/19	兵庫	兵庫県立淡路夢舞台国際会議場	 三洋電機におけるデジタル家電への取り組み	三洋電機株式会社 技術開発本部 技術開発企画 B U 総合技	空計	正典						
		255 ., 5, 15	2004/3/19	2004/3/13	200 :, 0, 15	2004/3/17		200 1/ 0/ 13	, 5, 55			術企画部 担当部長		业六

0	備考	開催年月日	開催地	講演会場(見学場所)	講演タイトル	講演者所属	講演	寅者名
第139回	H16年度総会講演	2004/4/23	大阪	KKR HOTEL OSAKA	基礎情報学からみた日本人の長所と短所	東京大学 大学院 情報学環 教授	西垣	通
					ユビキタス時代のケータイの新しい使い方	株式会社NTTドコモ MM事業本部 MM技術部 インター ネット端末開発担当	入鹿L 堂	山剛
第140回		2004/5/21	大阪	三井ガーデンホテル大阪	自律成長ネットワークと経済・技術・生物の複雑系 ~		林 山 成管平 竹 和 中 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田	-
					人間関係からインターネット、遺伝子などの仕組みを理	北陸先端科学技術大学院大学 知識科学研究科 助教授	林雪	幸雄
					解・応用するために~			
					音声対話翻訳技術の研究開発の状況	株式会社国際電気通信基礎技術研究所 (ATR) 音声言語	ılı k	
第141回		2004/6/18	\ K\	大阪東急ホテル	日产が品齢が以来的シルガル開発シスパル	コミュニケーション研究所 所長		以及
#11FI		2004/0/10	N//X	NATION NO TO	機械翻訳の現状と技術的な課題	大阪大学言語文化部 英語教育講座・言語文化研究科言語情報 科学講座 教授	成田	_
					情報社会における情報学の役割	NTTコミュニケーション科学基礎研究所 所長	管村	昇
第142回		2004/7/16	大阪	KKR HOTEL OSAKA	頭の形と動きを再現するダミーヘッド:テレヘッド	株式会社国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 人間情報科学研究所 所長	平原	達也
第143回	見学会	2004/9/17	兵庫	阪神・淡路大震災記念 人と防災 未来センター	見学会:阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター			
					総務省における超高速光通信ネットワーク研究開発の展	総務省 情報通信政策局 研究推進室長	竹内	芳明
第144回		2004/10/8	大阪	KKR HOTEL OSAKA	超高速光処理技術とそのフォトニックネットワークへの	独立行政法人情報通信研究機構 情報通信部門 超高速フォト	€⊓⊞	出扣
					応用	ニックネットワークグループ 主任研究員	和田尚	14) (5)
					脳科学からみた運動の学習 ~道具使用の学習と脳活動	株式会社国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 脳情報研究	今水	宵
第145回		2004/11/19	大阪	 ヴィアーレ大阪	の変化~	所 認知神経科学研究室 室長		ж
7,52 .00		200 ., 11, 15	7 (1)2		 人間の視聴覚情報処理と脳:その時空間特性と可塑性	独立行政法人情報通信研究機構 関西先端研究センター 脳情	田中	靖人
						報グループ 専攻研究員	ш.	-13/
					情報通信の温故知新:古きをたずねて新しきを知る古代	 情報文明研究所 所長	押田	栄一
***					から近代まで - 電気通信以前の長距離通信・未来の通信	115100 577 772	,,,,	
第146回		2004/12/17	大阪	阪急ターミナルスクエア・17	200年前のデータ通信-腕木通信とインターネットの	プランニング・ファクトリー・サイコ 代表	中野	明
					共通性 –		10.00	+0-1-
					明治維新と元祖IT革命 - 岩倉使節団のニューメディア	甲子園大学 現代経営学部 助教授		裕之
第147回		2005/1/14	大阪	ヴィアーレ大阪	知能を持った家 -情報通信技術が描く未来の家庭-	独立行政法人情報通信研究機構 情報通信部門 けいはんな情報通信融合研究センター 主任研究員	川崎	
					科学技術と社会の間のコミュニケーションが必要だ	東京大学大学院 情報学環・学際情報学府 助教授		統
					知的Webマイニング – Webからの研究者ネットワーク抽	独立行政法人産業技術総合研究所 情報技術研究部門 知的コ	松尾	曹
第148回		2005/3/18	兵庫	 淡路夢舞台国際会議場	出と関連研究	ンテンツグループ 研究員	1,5,0	
7,51 100		2300, 3, 10	ノベナ	200m2 2 24 日 日 170 日 17	電子ジャーナルをめぐるエルゼビアの取り組み	エルゼビア・ジャパン株式会社 電子図書館サービス シニア・アカウントマネージャー	清水	毅志

0	備考	開催年月日	開催地	講演会場(見学場所)	講演タイトル	講演者所属	講演者名
第149回	H17年度総会講演 会	2005/4/15	大阪	KKR HOTEL OSAKA	ユビキタス社会のガバナンス 一人間、技術、社会シス テムの調和を求めて一	国立情報学研究所 副所長 人間・社会情報研究系 教授	東倉 洋一
筆150回	情報通信月間協賛行事	2005/5/20	大阪	新大阪シティプラザ	インターネットガバナンス	株式会社アジアネットワーク研究所 代表 国際大学グローバル・コミュニケーション・センター(GLOCOM)主任研究員 ハイパーネットワーク社会研究所 主幹研究員	会津 泉
	17∌				AT&Tの興亡とベル研究所	ソリトン通信株式会社 オーナー / ビーナスコム 最高顧問 / 中国天津大学客員教授	長谷川 晃
第151回		2005/6/17	大阪	大阪ガーデンパレス	超高速ミリ波無線LANシステムの開発と可変指向性アン テナの応用	株式会社国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 波動工学研究 所 電波研究室長	太郎丸 真
					安心社会ネットワークと『ミューチップ』	株式会社日立製作所 中央研究所 研究主幹	宇佐美光
第152回		2005/7/15	京都	ぱるるプラザ京都	ネットワークロボットプロジェクト	株式会社国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 知能ロボティクス研究所	宮本 孝典
ЖИТО 2		2003/7/13			ロボット情報流通のためのプラットフォームアーキテク チャの検討	日本電信電話株式会社 サイバーソリューション研究所 ヒューマンインタラクションプロジェクト 主幹研究員	南條 義人
第153回	見学会	2005/9/16	大阪	NTTドコモ関西 西日本オペレー ションセンタ	見学会: NTTドコモ関西 西日本オペレーションセンタ		
第154回		2005/10/12	大阪	新阪急ホテル	メンタルコミットロボットの市場創成	独立行政法人産業技術総合研究所 知能システム研究部門主任 研究員 科学技術振興事業機構戦略型創造研究推進事業研究員	柴田 崇徳
					ベンチャー企業成功のカギを求めて	インデックスデジタル株式会社 代表取締役	谷井 等
第155回		2005/11/9	大阪	阪急ターミナルスクエア・17	脳情報復号化の可能性:心を読む機械の実現に向けて	株式会社 国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 脳情報研究所 認知神経科学研究室 研究員	神谷 之康
					ブレインーマシン・インターフェイスの現状と可能性	京都大学大学院 文学研究科 心理学研究室 教授	櫻井 芳雄
第156回		2005/12/15	神戸	ラッセホール	ユビキタス通信技術の防災減災応用	独立行政法人情報通信研究機構 情報通信部門 セキュリティ 高度化グループ 主任研究員	滝澤 修
新130回		2003/12/13	1177	JACK NO	情報リスクマネジメントの最新動向と対策	カーネギーメロン大学大学院 情報セキュリティ研究科(日本校) 教授	武田 圭史
					放送のデジタル化の現状と動向について	総務省 近畿総合通信局 放送部長	高野 潔
第157回		2006/1/25	大阪		地上デジタル放送・NHKの取り組み ~番組制作から送信・受信まで	NHK大阪放送局 視聴者センター(視聴者技術)部長	原田 良三
第158回		2006/3/29	神戸	ラッセホール	情報アクセス技術 - 情報検索,質問応答,特許文書処理	独立行政法人情報通信研究機構 情報通信部門 けいはんな情報通信融合研究センター 自然言語グループ 主任研究員	村田 真樹
					研究者の側からの知的財産戦略	光産業創成大学院大学 統合エンジニアリング分野 助教授	江田 英雄

0	備考	開催年月日	開催地	講演会場(見学場所)	講演タイトル	講演者所属	講演	寅者名
第159回	H18年度総会講演	2006/5/26	大阪	阪急ターミナルスクエア・17	電波のお話	株式会社国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 代表取締役社長	畚野	信義
第160回		2006/7/12	大阪	新阪急ホテル	医療分野における情報技術	兵庫県立大学大学院 工学研究科 教授	畑	豊
为100回		2000/7/12	/\P/X	利収念パグル	現在の整形外科における情報技術の利用	神戸大学大学院 医学系研究科 整形外科 特命教授	長宗	高樹
第161回		2006/9/8	大阪	新阪急ホテル	光ファイバ伝送のさらなる可能性	大阪大学大学院 電気電子情報工学専攻 助教授	丸田	章博
为101日		2000/9/0	/\P/X	利収念パグル	光の多次元性を活かす信号処理	大阪大学大学院 生命先端工学専攻 助教授	小西	毅
				神戸大学 海事科学部海事博物	 見学会:神戸大学 海事科学部海事博物館、神戸大学			
	見学会			館、神戸大学 海事科学部附属練	海事科学部附属練習船深江丸			
第162回		2006/10/5	神戸	習船深江丸	海事件于即附属林自加 <i>木</i> 江入 			
75102		2000/10/5	,		海上における遭難通信システム〜SOS(無線通信)から	神戸大学 海事科学部 海洋情報科学講座 助教授 練習船深	芒林	伸和
				神戸大学海事科学部練習船深江丸	SS(衛星・デジタル通信) へ~	江丸通信長	2011	IT/II
					船舶における通信の現状と将来	古野電気株式会社 舶機営業企画部 課長	荻野	市也
					情報・通信機器の『使いやすさ』を考える	立命館大学情報理工学部 メディア情報学科 教授	樋口	宜男
第163回		2006/11/8	大阪	新阪急ホテル	 モバイル環境での情報と移動のバリアフリー	独立行政法人情報通信研究機構 知識創成コミュニケーション	法 未	誠二
					これに対象をこの情報と多動のパラケック	研究センター 副研究センター長	クロント	DJX
					移動通信を巡る最新の動向	総務省総合通信基盤局 移動通信課長	奥	秀之
第164回		2007/1/18	大阪	 新阪急ホテル	ユビキタス医療の実現のための先端情報通信技術(医療	横浜国立大学医療ICTセンター センター長 / 横浜国立大		
WIO-LEI		2007/1/10	/\p/X	AT INCLUSION OF THE PROPERTY O		学大学院工学研究院 教授 / 独立行政法人情報通信研究機	河野	隆二
					ICT)〜産学官連携による医療ICTコンソシアム〜	構 医療支援ICTグループ グループリーダー		
					 関係を制する – 今、そこにあるフロンティア	東京大学 大学院経済学研究科 特任助教授 社会ネットワー	安田	雪
第165回		2007/3/30	抽一		秋	ク研究所 所長	メ田	=
와102년		2007/3/30	2007/3/30 神戸 ラ		ネットワーク科学と関係データマイニング	NTTコミュニケーション科学基礎研究所 協創情報研究部 創	山田	武士
					かットラーラ付子に関係ナーダマイニング	発環境研究グループ グループリーダ 主幹研究員	шШ	政工

	備考	開催年月日	開催地	講演会場(見学場所)	講演タイトル	講演者所属	講演者名	
第166回	H19年度総会講演	2007/5/30	大阪	新阪急ホテル	国際協調力の強化に向けて ITU-T局長選挙から学ぶこと	社団法人情報通信技術委員会 TTC 専務理事 事務局長	井上 友二	
					"知的財産""産学連携""イノベーション"変わる研究開発の	 日経BP知財Awareness 編集長	長廣恭明	
第167回		2007/7/4	大阪	新阪急ホテル	あり方	口性DF ADMANUTERIESS 欄来及	区)舆 3009	
					組み込みソフト産業振興等における産学連携事例	西日本電信電話株式会社 代表取締役副社長	大竹 伸一	
第168回		2007/9/28	大阪	 阪急ターミナルスクエア・17	ローマ・クラブモデルを超えて	同志社大学工学部 教授	下原 勝憲	
илооп		2007/3/20	• • •		環境と人間のシミュレーションモデル構想とその具体化	会津大学コンピュータ理工学部 教授	小佐野 峰	:
第169回	見学会	2007/10/25	大阪	関空 航行安全センター、関空	見学会:関空 航行安全センター、関空 二期工事空港			
WIO1E	ルテム	2007/10/25		二期工事空港島	島			
	見学会			NTTドコモ関西・法人向ショー	見学会: NTTドコモ関西・法人向ショールーム(DTビル			
	ルテム			ルーム(DTビル4階)	4階)			
第170回		2007/11/28	大阪		 ドコモが目指すケータイの発展とサービスの変化	株式会社NTTドコモ関西 ソリューションビジネス本部 ソ	三木 修	
				大阪丸ビル 大阪第一ホテル	1 コピルロ語ググ グイのが放こう これの変化	リューション技術部長	_/\ >	
					携帯電話+インターネット=ケータイ?	株式会社NTTドコモ モバイル社会研究所 主任研究員	遊橋 裕泰	
第171回		2008/1/25	╁阪	 ガーデンシティクラブ大阪	ブロードバンドモバイルの実現に向けて	総務省総合通信局移動通信課長	渡辺 克也	
3317 ILI		2000/1/25) (P)X	J J J J J J J J J J J J J J J J J J J	4Gに向けた3G技術進化の動向とドコモの取り組み		尾上 誠蔵	,
					 音声生成過程の可視化技術としてのMRI	株式会社ATR-Promotions 脳活動イメージングセンタ事業部	正木 信夫	
第172回	2008/3/26		2008/3/26 大阪 新阪急ホテル	新阪急ホテル		部長	正小 旧入	
					パターン認識の原点に立ち返って	同志社大学理工学部 情報システムデザイン学科 教授	片桐 滋	

	備考	開催年月日	開催地	講演会場(見学場所)	講演タイトル	講演者所属	講演	黄者名				
第173回	H20年度総会講演	2008/5/15	大阪	新阪急ホテル	高度情報通信社会を目指して Toward the Advanced	独立行政法人情報通信研究機構 理事長	宮原	秀夫				
7,717.5	会	2000/3/13	7 (1/2	491FA/GOTTO 7 D	Information and Communications Society	MALIJANAN INTRACIONIN -1-FC	L/A	7370				
第174回		2008/7/17	大阪	 新阪急ホテル	人と情報と歴史の相関卑弥呼からの問いかけ	奈良女子大学 文学部 教授	小路日	田 泰				
NJ17 1		2000/7/17	/\P/X	AND THE PROPERTY OF THE PROPER	寿命という生物時間の進化	奈良女子大学 理学部 教授	高木	由臣				
					情報社会の未来-アンビエント情報社会-	日立総合計画研究所 研究第三部	嶋田	惠一				
第175回		2008/9/25	大阪	新阪急ホテル	アンビエント情報社会基盤の構築に向けて ―生物に学ぶ	大阪大学大学院	村田	正幸				
					情報環境技術の確立一		туш	ш∓				
		2008/11/13										
第176回	見学会	~	黒部	黒部ダム	黒部川水系出し平ダムと宇奈月ダムの連携排砂について	関西電力株式会社 北陸支社 土木グループグループリーダー	太田	耕一				
		2008/11/14										
					人工衛星の開発と打ち上げ	独立行政法人宇宙航空研究開発機構(JAXA) 執行役	本間	正修				
第177回		2008/12/9	大阪	新阪急ホテル	東上に町工相から完成。 ナルじ 日間交換ぎ	東大阪宇宙開発協同組合(SOHLA)副理事長 / 株式会社	杦本	日出				
					東大阪町工場から宇宙へ〜まいど1号開発秘話〜	大日電子 代表取締役	夫					
					その後のWeb2.0、ここまで変わったネット社会とニュー	ビデオジャーナリスト	神田	敏晶				
第178回		2009/1/30	大阪	新阪急ホテル	ビジネス		тнш	班X日日				
					ユニバーサルサービス制度の最近の動向について	総務省 総合通信基盤局 電気通信事業部料金サービス課 企	村松	茂				
					人と情報の調和をめざすコミュニケーション科学	NTTコミュニケーション科学基礎研究所 所長	外村	佳伸				
第179回		2009/3/27	大阪	新阪急ホテル	多数の環境センサと自律分散進化的最適化手法を用いた	 同志社大学 理工学部 インテリジェント情報工学科 教授	=+	光範				
					知的オフィス環境の実現	内心社八子 - 珪工子印 インアリシェンド情報工子科 教技	二八	儿啦				
				新阪急ホテル		独立行政法人理化学研究所 次世代スーパーコンピューター開						
₩100 □		2000/5/20			カサルフ パース・ピー ク にかける苺	発実施本部 開発グループ グループディレクター 次世代計	姫野	龍太				
第180回		2009/5/20	大阪	(新型インフルエンザ発生の為、	次世代スーパーコンピューターにかける夢 	算科学研究開発プログラム 副プログラムディレクター /	郎					
					F	<u> </u>	中	中止)		 東京大学大学院工学研究科・客員教授 工学博士		

	備考	開催年月日	開催地	講演会場(見学場所)	講演タイトル	講演者所属	講演	電
	H21年度総会講演					近畿総合通信局長	稲田	修一
第181回	会	2009/6/19	大阪	大阪歴史博物館	通信プラットフォーム機能のオープン化がもたらすイン	Google Japanポリシーカウンシル	藤田	一夫
	五				日本型モバイル文化の発展	慶応義塾大学 教授	中村	伊知
					スマートグリッドとICT	財団法人電力中央研究所・システム技術研究所・上席研究員	芹澤	善積
第182回		2009/9/25	大阪	新阪急ホテル		通信システム領域リーダー 工学博士	/丁/辛	音慎
					グリーンネットワーク	東京大学 先端科学技術研究センター 教授	森川	博之
					屋外ギャラリー:文化遺産の屋外展示とそれをささえる	 東京大学 大学院情報学環(生産技術研究所) 教授	池内	古由
第183回		2009/12/2	大阪	新阪急ホテル	アーカイブ技術	宋尔八子 八子 阮月報子塚(土座1文 柳州九川) 教授	/BP3	元丈
					超臨場感コミュニケーションとその研究動向	独立行政法人情報通信研究機構 けいはんな研究所 所長	榎並	和雅

0	備考	開催年月日	開催地	講演会場(見学場所)	講演タイトル	講演者所属	講演	寅者名	
第184回	H22年度総会講演	2010/5/21	大阪	新阪急ホテル	モード化する社会	哲学者・大阪大学総長	鷲田	清一	
第185回		2010/6/8	大阪	新阪急ホテル	関西で進める脳情報通信研究	大阪大学 大学院 生命機能研究科 特任教授	柳田	敏雄	
					この40年での音楽録音とオーディオでのデジタル化の	 社団法人日本オーディオ協会理事	穴澤	健明	
第186回		2010/7/26	大阪	新阪急ホテル	歩みと今後解決すべき課題	TELEVISION OF THE STATE OF THE	, ,, ,	12.73	
7,5100		2010,7,20	7 (1/2		サンプル値制御理論による新時代のディジタル信号処理	 京都大学 大学院教授 IEEE Fellow	山本	裕	
					- シャノンのパラダイムを超えて	NEW TELE I CHOW	山木	- ПП	
	第107回					 身近なICTによる防災・減災の可能性	独立行政法人情報通信研究機構 情報通信セキュリティ研究セ	滝澤	修
第187回		2010/11/29	大阪	新阪急ホテル		ンター 防災・減災基盤技術グループリーダー	/电/辛	 	
					演題:災害時の携帯電話(ドコモの災害対策)	株式会社NTTドコモ 関西支社 サービス運営部災害対策室	山下	豊	
					AC・Net, 20年を振り返って	A C・Net初代会長 / 広島国際大学学長	森永	規彦	
					次世代スーパーコンピュータは生命と医療にどこまで迫	理化学研究所 次世代生命体統合シミュレーション研究開発グ	姫野	龍太	
創立20		2010./12/1	+185	 ホテルモントレ大阪	れるか	ループ グループディレクタ	郎		
周年記念		3	N/IX	ハナルモントレ人版	関西を光の国へ 株式会社ケイ・オプティコムの光ブ				
					ロードバンド普及への取組み	株式会社ケイ・オプティコム 代表取締役社長	藤野	隆雄	
第188回		2011/3/29	大阪	大阪新阪急ホテル	英語教育政策を問い直す	和歌山大学 教授	江利	春	
200回		2011/3/29	NPX.	ノンドスオリアスポントンプレ	日本人の英語教育-社内英語化の愚-	大阪大学 大学院 教授	成田	一氏	

	備考	開催年月日	開催地	講演会場(見学場所)	講演タイトル	講演者所属	講演	寅者名
第189回	H23年度総会講演会	2011/6/1	大阪	大阪新阪急ホテル	ATR25 年のあゆみと最近の研究開発活動	株式会社国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 代表取締役社	平田	康夫
第190回		2011/9/2	大阪	大阪新阪急ホテル	災害時の情報通信のありかたは改善されたか	情報文明研究所	押田	榮一
95130E		2011/9/2	/\P/X	八阪和阪忠ハフル	NICTが今回の震災で果たした役割と今後の取り組み	NICT 社会還元促進部門技術移転推進室マネージャー	滝澤	修
第191回		2011/9/29	大阪	住友ビル本館12階中会議室	血糖センサの開発	パナソニックヘルスケア株式会社 顧問	南海	史朗
9DIJIE		2011/9/29	/\P/X		化合物半導体限りなき可能性を求めて	住友電気工業株式会社 フェロー	林	秀樹
第192回		2011/12/5	- √ RE	ガーデンシティクラブ大阪	震災がもたらしたソーシャルメディアの変化	名古屋大学大学院 情報科学研究科 社会システム情報学専攻	鳥海	不二
7517ZEI		2011/12/5	J\P/X		自然・生命と未来の情報通信社会との関係再考	NICT 未来ICT研究所 企画室 総括主任研究員	澤井	秀文
				TKP大阪本町ビジネスセンター	Big data時代の到来	日本電信電話株式会社 コミュニケーション科学基礎研究所所	上田	修功
第193回		2012/1/25	大阪	5階	経営の立場から見た研究開発 ~グローバル化の中でのあ	三菱電機株式会社 執行役副社長 半導体・デバイス事業本部	久間	和生
					るべき姿~	長	八山	711
第194回		2012/3/28	大阪	大阪新阪急ホテル	コグニティブ無線技術 -情報システムにおけるコグニ	大阪大学大学院工学研究科 電気電子情報工学専攻 情報通信	三瓶	政一
20174E		2012/3/20	/\P/X		ティブ無線技術の果たすべき役割とは –	工学部門 ワイヤレスシステム工学領域 教授	пд	цх

	備考	開催年月日	開催地	講演会場(見学場所)	講演タイトル	講演者所属	講演	寅者名			
第195回	H24年度総会講演会	2012/5/23	大阪	大阪新阪急ホテル	ネットワーク環境における人工物と価値創成	独立行政法人産業技術総合研究所 理事	上田	完次			
						京都大学 情報環境機構 / 前総務省東北総合通信局局長					
					東日本大震災の災害応急対策としての情報通信	(元 内閣府東日本大震災復興対策本部岩手・宮城・福島現地	井澤	一朗			
						対策本部員兼務)					
第196回		2012/7/6	大阪	クレオ大阪 西部館		関西大学 社会安全研究科・社会安全学部 理事・学部長・研					
						究科長・教授 / 公益財団法人ひょうご震災記念21世紀研	河田 東	東叨			
						究機構 阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター長 /	総合研究所 理事 上田 完成 構 / 前 総務省東北総合通信局 局長 震災復興対策本部岩手・宮城・福島現地 井澤 一臣 完料・社会安全学部 理事・学部長・研 会は財団法人ひょうご震災記念21世紀研 震災記念 人と防災未来センター長 / 選集進検討会南海トラフ巨大地震対策検討 長尾 真 増田 直紅 梅野 健				
						中央防災会議防災対策推進検討会南海トラフ巨大地震対策検討	現地 井澤 一朗				
第197回		2012/9/24	大阪	大阪第一ホテル	これからの電子書籍と電子図書館	前・国立国会図書館長	長尾	真			
				C I V I (シーヴィ)北梅田研修セ	ソーシャル・ネットワークにおける重要な会話イベント	東京大学 准教授	増田	直紀			
第198回		2012/12/3	大阪		カオス通信技術によるICTへの新しいアプローチ: 周波	京都大学 教授	地田文	八 争			
				ンター	数スペクトルからエネルギーのマネージメントへ	不即人子 教技	1四王」	煡			
第199回		2012/2/20	→ RE	C I V I (シーヴィ)北梅田研修セ	夢を見ている脳と眠い時の脳 - 脳波と機能的磁気共鳴画	独立行政法人情報通信研究機構 未来ICT研究所 総括主任研		折			
新199 回	1	2013/3/29	13/3/29 大阪	013/3/29 大阪 ン	13/3/29 大阪 ン	/29 大阪 レンター	ンター	像の同時計測 –	究員	占内	ä
第200回		2013/5/21	大阪	大阪新阪急ホテル	情報通信第3のパラダイムとNICT	独立行政法人情報通信研究機構 理事長	坂内	正夫			

	備考	開催年月日	開催地	講演会場(見学場所)	講演タイトル	講演者所属	講演	寅者名
					テラヘルツ波帯の実利用に向けて-最新技術動向と課題-	日本電信電話株式会社 NTTマイクロシステムインテグレー	久々流	津 直
201回	 H25年度総会講演会	2013/4/5	大阪	ナレッジキャピタル タワーC		ション研究所	哉	
7,201	1125千汉州(公西西)共区	2013/ 1/3	7(1)2		テラヘルツ帯電磁波を用いた超高速・大容量無線通信技	 独立行政法人情報通信研究機構 未来ICT研究所 所長	寳迫	巌
					術の研究開発への期待		技術政策課 研究推進室長 萩原 直原	
					総務省のICT研究開発動向	総務省 情報通信国際戦略局 技術政策課 研究推進室長		
第202回		2013/9/13	- √ 175	 ナレッジキャピタル タワーB	うめきたで展開する新しい研究開発手法	大阪大学 サイバーメディアセンター 教授	下條	真司
изгогы		2013/3/13	7177		超臨場感コミュニケーションのための裸眼立体映像シス	独立行政法人情報通信研究機構 ユニバーサルコミュニケー	奥井	誠人
					テム	ション研究所 超臨場感映像研究室 副室長		шил
					リモートセンシング技術を活用した最先端の気象観測へ	京都大学 学際融合教育研究推進センター 極端気象適応社会	石原	正仁
					の期待	教育ユニット 特定准教授	·LIV	ш_
第203回		2014/3/27	大阪	ナレッジキャピタル タワーB		大阪大学 大学院工学研究科 電気電子情報工学専攻 准教授	牛尾	知雄
					NICTにおける最新のレーダー開発 - 次世代ウインドプロ	独立行政法人情報通信研究機構 電磁波計測研究所 センシン	川村	誠治
					ファイラを中心に-	グシステム研究室 主任研究員	ניויו	ᄱᄱᄱ

	備考	開催年月日	開催地	講演会場(見学場所)	講演タイトル	講演者所属	講演	者名
第204回	H26年度総会講演会	2014/6/2	大阪	大阪新阪急ホテル 2F紫の間・ 星の間	車車間通信:現状を踏まえて今後へ	トヨタIT開発センター 研究部 アルトゥンタシュ ラボ Toyota ITC Fellow	Altini Onur (アル ンタシ オヌル	レトゥ
					関西空港の概要とKIX-MEDICA	KIX-MEDICA(医薬品クールチェーン)医薬品専用共同定温庫		_
第205回		2014/9/9 大阪	/9 大阪 関西国際空港株式会社	関西国際空港株式会社	関西空港の気象ドップラーレーダー関連の各種技術	三菱電機特機システム株式会社	浜津	享助
					見学:関西空港施設			
		2014/12/17 神戸		NICT 未来ICT研究所 第一研	言語習得の脳科学	首都大学東京 大学院人文科学研究科 教授	萩原	裕子
第206回			2014/12/17 神戸	ョ Nici	未来ICT研究所 研究講演会	NICTナノICT・バイオICT・脳ICT研究員		
				九保	見学:未来ICT研究所			
第207回		2015/2/27	大阪	TKPガーデンシティ東梅田	次世代モバイル 5 Gに向けて〜技術動向とドコモの取り組み〜	株式会社NTTドコモ 先進技術研究所 所長	梅田	成視
					不便の効用を活用するシステムデザイン	京都大学 デザイン学ユニット 教授	川上	浩司
			の15/3/24 大阪 グランフロント大阪 北館タワー		ゲリラ豪雨の早期探知と危険性予測	京都大学 防災研究所 教授	中北	英一
第208回		2015/3/24		フェーズドアレイレーダーの防災への利活用	大阪大学 大学院工学研究科 電気電子情報工学専攻 准教授	牛尾	知雄	
为200凹		2013/3/24		^{'X} В	ソーシャルxPANDAプロジェクト〜フェーズドアレ	独立行政法人情報通信研究機構 電磁波計測研究所 センシングシステ	中川	勝広
					イレーダーの今後の利活用について~	∆研究室 主任研究員	十川	IIIII

	備考	開催年月日	開催地	講演会場(見学場所)	講演タイトル	講演者所属		诸名	
第200回	H27年度総会講演会	2015/5/20	大阪	梅田スカイビル	 IoTと機械学習が切り拓く新しい世界	日本マイクロソフト株式会社、マイクロソフト ディベロップ	加治佐	Ē 俊	
까스U기드I		2013/3/23	/\PX	х (19Ш <i>Л</i> / <i>)</i> (1 С/ <i>V</i>		メント株式会社 技術顧問	_		
第210回		2015/10/9	/9 大阪	大阪大学 中之島センター	産総研人工知能研究センターのめざすところ	国立研究開発法人産業総合研究所 人工知能センター セン	辻井	潤一	
210E		2013/10/9			IoT/M2Mの可能性と現状の限界	静岡大学 大学院情報学研究科 講師	猿渡	俊介	
		2016/3/9		都 キャンパスプラザ京都	金沢大学における市街地公道走行実証実験の概要につい	金沢大学 新学術創成研究機構 未来社会創造コア自動運転ユ	菅沼	直樹	
第211回	2016		京都		τ	ニット ユニットリーダー、准教授	6/0	凹凹	
211E		2010/3/9) JUID		〈弱いロボット〉研究のめざすもの-関係論的なロボ	豊橋技術科学大学 情報・知能工学系 教授	岡田 美智	美智	
					ティクスとその展開 –	豆筒以侧杆子八子	男		
第212回		2016/6/17	大阪	ニューオオサカホテル	高速近接無線技術と今後の展望について	一般社団法人TransferJetコンソーシアム 代表理事	松村	広幸	
第213回		2016/10/21	/10/21 大阪	16/10/21 大阪 Par	Panasonic ワンダーラボ大阪	ロボットによる新しいインフラ点検システムについて	Panasonic株式会社 AVCネットワークス社 事業開発セン	香田 敏	敏行
		2010/10/21	J\P/X	(WLO)	ロハットによる新しいコンプリ無機ン人が立について	ター 所長	ВШ	HX1]	

	備考	開催年月日	開催地	講演会場(見学場所)	講演タイトル	講演者所属	講演者名
第214回	H29年度総会講演会	2017/4/4	大阪	ガーデンシティクラブ大阪	横断型科学技術からみたSociety5.0~第5期科学技術基本 計画について~	NPO法人横断型基幹科学技術研究団体連合	舩橋 誠壽
第215回		2017/6/16	大阪	ホテルメルパルク大阪	5 Gの早期実現に向けた電波政策	総務省 総合通信基盤局 電波部移動通信課 新世代移動通信 システム推進室長	中村 裕治
第216回		2017/10/20	大阪	大阪コロナホテル 別館	宇宙産業ビッグバン元年以後においてICTが果たすべき役割 ~宇宙×ICTに関する懇談会最終とりまとめの全貌と今後の展望~	総務省 国際戦略局 宇宙通信政策課 衛星開発推進官	中谷(純之
					空の産業革命へ向けてのロードマップ 〜無人航空機 (ドローン) 産業の健全な発展のための環境整備~	一般社団法人日本UAS産業振興協議会 理事・事務局長	熊田 知之
第217回			多自然地域におけるICTオフィス兼コワーキングスペース の運営実態と展望〜テクノロジーがつなぐ都市-山間部の 性化協会 理事 人的ネットワークと仕事の創出〜 タ自然地域の産業振興や地域の活性化に果たす企画とPR ペローカルで働く人々〜 株式会社ご近所 取締役		山口貴士		
		2018/3/9		神戸市産業振興センター		株式会社ご近所 取締役	恒松 智子
					サイバー攻撃の脅威、その実態と現状〜まず何をすべき か、その第一歩とは〜	神戸大学 大学院工学研究科 教授	森井 昌克

	備考	開催年月日	開催地	講演会場(見学場所)	講演タイトル	講演者所属	講演	寅者名	
笙218 回	H30年度総会講演会	2018/6/22	22丨 大阪	KDX新大阪ビル6F TKPガーデ	IoT・AIが拓く未来社会のかたち ~ICT進化の光と影~	国立研究開発法人情報通信研究機構 理事長	徳田	茁幸	
изстош	130千汉心丛西溪丛	2010/0/22		ンシティ新大阪			ЮП	人十	
第219回		2018/10/5	大阪	大阪大学 中之島センター	セキュリティ分野におけるAIへの期待と現状	神戸大学 数理・データサイエンスセンター 教授	小澤	誠一	
20213E					セキュアクラウド量子計算と量子スプレマシー	京都大学 基礎物理学研究所 講師	森前	智行	
	2019/3/					音のユニバーサル化事業「SoundUD」とは~言語、聴力	ヤマハ株式会社 クラウドビジネス推進部 SoundUDグループ	森口	¥111 - ↓
第220回		2019/3/1		の不安ない社会実現に向けて~	「ドヤバ休式会社 グラブドピンや人)推進部 SoundODグループ	林山	731./		
					宇宙エレベーター建設構想	株式会社大林組 宇宙エレベーター要素技術実証研究開発チー	石川	洋二	

	備考	開催年月日	開催地	講演会場(見学場所)	講演タイトル	講演者所属	講演者名
第221回	2019年度総会講演会 2019/6/21	2019/6/21	- √ KE	ホールメルパルクOSAKA	5 Gの研究開発経緯とサービス応用〜新たな価値の提供	株式会社ドコモ 5Gイノベーション推進室	奥村 幸彦
20221EI		19/0/21 / NAX	/ NO NO NO NO SARA	と社会的課題解決に向けて~	NAS在下コピ 3G1ノバーション推進室	关的 羊杉	